



# 朝風

平成 24 年度  
学校報 2 月号①  
大 仙 市 立  
大 曲 南 中 学 校

＜2月の乾坤一筆＞

## 日常生活の大切さ!!「基本の基」

校長 黒田 清 志

2013年も、あっという間に1ヶ月が過ぎてしまいました。生活や学習が充実していると、時間の経つのは早く感じるものです。今年巳年です。巳年の「巳」の、本来の読みは「し」で、原字は頭と体ができかけた胎児を描いたもので、子宮が胎児をつつむさまを表す「包」の中と同じ意味だそうです。『漢書律曆志』では「巳」は、草木の生長が極限に達して次の生命が作られはじめる時期だそうです。進学・進級を控えた、生徒の皆さんにとっては、正に躍進の年と言えるのではないのでしょうか。

さて、正月の2・3日に行われた「第89回東京箱根間往復大学駅伝大会」を見られた方も多かったのではないのでしょうか。私にとっても母校である日体大が、30年ぶり10度目の総合優勝を果たし本当にうれしく思いました。常に上位をキープしながら優勝できなかった29年間には、陸上部員の大森事件で箱根駅伝のシード権の剥奪や昨年は大会中にブレーキを起こす選手が続出し、よもやの時間内でのタスキリレーができなくなるという不測の事態が起きるなど、長い間「優勝」という文字から遠ざかっていました。そこで、昨年の大会終了後に一から出直すために、別府監督は高校時代（兵庫・西脇工業）の恩師である渡辺公二監督を招き指導を受けたそうです。その結果は、なんとチームづくりの「基本の基」にもどることだったそうです。高校時代にいい成績を残していた選手が入学してきて、伸び悩んでいた影には、たとえば学生たちは酒が飲みたーい一心で食費を切り詰めインスタントラーメンを食べてのいり、上級生が夜中に下級生を叩き起こして無理難題を押しついたり、そのために下級生は寝不足のために授業にでも居眠りばかりなど乱れた生活があったそうです。そこでスポーツ選手として「当たり前のことを当たり前にする」それを徹底し、継続することだったそうです。たとえば、駅伝チームのメンバー全員が一丸となって、「きちんと食事をとる」「十分な睡眠をとる」「掃除をする」「助け合う」・・・等々のことを徹底して身につけることから指導したそうです。その結果が、箱根駅伝の総合優勝という最高の栄冠となりました。

さて、皆さんの「基本の基」はどうでしょうか。3年生にとって高校受検は、人生にとって一つの通過点です。高校で自分の力を伸ばすためには、目標を見失わず「何が正しいかを判断し行動できる人間」になって欲しいと思います。1・2年生は、生活面や学習面、そして部活動等で南中を引っ張って貰わなければなりません。「自覚と責任」をもって行動して欲しいものです。そして何よりも、全校生徒に望むのは「当たり前のこと」を当たり前でできる人間になって欲しいと思います。



\*地区アンサンブルコンサートに参加する吹奏楽部の激励に駆けつけた運動部員(1/30) ⇒

## 2月の予定

1	学校安全日 藤木梵天披露
2	地区アンサンブルコンサート(市民会館)
6	1・2年生スキー教室(協和スキー場) 3年生は実力テスト(学校)
9	県総合卓球選手権大会(県立体育館) 南外中招待バレーボール大会(南外体育館)
10	建国記念の日 県総合卓球選手権大会(県立体育館)
13	新入生体験入学(大曲南中)
14	生徒総会 3年A組バイキング給食(学校給食総合センター)
16	県中学校学年別剣道大会(県立武道館) 大仙市スポーツ賞表彰式(フォーシーズン)
18	後期期末テスト
19	職員会議 3年B組バイキング給食(学校給食総合センター)
23	大曲仙北中学校冬季卓球大会(大曲体育館) 吹奏楽連盟楽器別講習会(中仙中)
25	全校英単テスト 専門委員会職員研修
28	P T A 授業参観日

### ＜進路情報コーナー＞

## 「南南西に進路をとれ!!」

- 前期選抜合格発表 2 / 7
- 一般選抜出願 2 / 13 ~ 15
- 志願先変更 2 / 18 ~ 20

\*一般選抜では、一度だけ、出願先を変更することができます。

Q 今年度の一般選抜の入試問題は傾向が変わるようですが…?

A 特に数学で、(今まで計算問題が出されていた)大問1にも、記述式の問題が出題される。他にも記述式の問題が増える。(全体で5問程度)そのため、解答用紙の形式が変わる。(裏表の解答用紙)

